令和6年度・ハッピーハート職員向け自己評価表

事業所：ハッピーハート松島　事業：放課後等デイサービス・児童発達支援　回答数：16

チェック項目			はい	どちらともいえない	いいえ	自分が工夫している点 自分の課題や改善する点	課題又は改善目標
環境・体制整備	1	活動空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせ、安全性が配慮された空間となっているか。	13	3			
	2	職員の配置数は適正であるか。	4	9	3		
	3	子どもや保護者への支援や対応に困った時、相談できる体制が整っているか。	15	1			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、職員は参画しているか。	8	5	2		
	5	前年度の保護者向けアンケートや、面談による保護者の意向等を把握し業務改善にいかしているか。	10	5	1		
	6	接遇（言葉使い・挨拶等）、身だしなみを意識して業務に就いているか。	15	1			
	7	職員の資質の向上を行うために、組織として研修の機会を確保しているが、意欲的に参加しているか。	2	6	8		
適切な支援の提供	8	面談等を適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、計画を作成していると思われるか。	13	2	1		
	9	個別支援計画を周知し、子どもと保護者のニーズや課題を理解しているか。	13	2	1		
	10	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて計画を作成しているか。また、指導員は計画を意識し、支援や活動内容の意図を理解し支援しているか。	10	5	1		
	11	事業所全体で、子どもへの共通理解を持って支援にあたるよう努めているか。	13	3			
	12	活動プログラムはチームで立案を行っているか。	9	7			
適切な支援の提供	13	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	10			
	14	支援を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）を意識して行っているか。	10	3	2		
	15	平日、長期休暇等に応じて、活動内容を設定し、支援しているか。	9	7			
	16	支援開始前には職員間で打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	10	5	1		
	17	支援終了後には、職員間で話し合いをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	8	1		
	18	支援内容や状況等を正しく記録に残し、支援の検証・改善につなげているか。	9	7			
関係機関や保	19	相談支援事業所のモニタリングや、支援会議等に、子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか。	9	6	1		
	20	児童発達支援センターや発達障害者支援センター（JOIN）等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	1	9	6		
	21	以前まで利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、または学校等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	5	4		
	22	学校や障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	7	3		

保護者との連携	23	保育園や学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	9	4	4		
	24	保育所や認定こども園等、または放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか。	1	8	7		
	25	日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	13		2		
	26	支援の内容、利用者負担等について、質問があった際、誠意ある対応、丁寧な説明を行っているか。	12	2	2		
保護者への説明責任等	27	個別支援計画は、支援の内容の説明を行い、保護者から同意を得ているか。	11	2	2		
	28	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	10	6			
	29	子どもや保護者からの相談・申入れがあった場合、迅速かつ適切に対応しているか。	13	1	2		
	30	定期的にお便り等を発行し、活動概要や行事予定等を子どもや保護者に対して発信しているか。	8	6	2		
	31	個人情報に十分注意しているか。	15	1			
	32	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために、伝わりやすいよう配慮をしているか。	11	4	1		
	33	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	9	3		
非常時等の対応	34	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。また、定期的に情報を家庭と共有し周知しているか。	12	3	1		
	35	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。また、定期的に情報を家庭と共有し周知しているか。	11	5	1		
	36	緊急時対応、防犯、感染症対応のマニュアルを策定し、職員に周知しているか。	12	3	1		
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	11	4	1		
	38	虐待を防止するため、虐待チェックアンケートや、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	6	5		
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で個別支援計画に記載しているか。	5	8	3		
	40	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	7	6	3		

～ハッピーハート松島～

・重症児のみの施設のため、衛生面、安全面を重要視し、環境作りに取り組んでいます。

・それぞれの職種や立場によって認識の差がある。シフトにより合わないスタッフもいるが、情報共有を徹底することが大事だと感じた。

・理解できていない内容項目が多いので細かく研修を重ねてスキルアップを目指します。

・医療的ケアが必要なお子様がほとんどなので、ミスがないように看護師間の情報共有、他スタッフも知識として理解しておくことが大事。ケアの内容確認は必ずダブルチェック！でミスを防止している。